

# 「長和町まち・ひと・しごと創生総合戦略」 骨子

骨子の段階では、「長和町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するにあたり寄せられたアイデアを整理していく中で、「現段階で目標とすべき事柄」を基本的方向に記載しております。このため、骨子において提示する内容を土台として、地方創生推進協議会委員の皆さま等のご意見を伺いながら、今後、必要に応じ修正をするとともに、いよいよ具体的内容を盛り込んだ「素案」の作成に取り組んでいく予定です。

平成 27 年 10 月 15 日

長 和 町

## 第 1 章 長和町地方版総合戦略策定にあたって(基本的な考え方)

### 1 目的と背景

我が国において平成 20(2008)年をピークとして始まった人口減少は、今後加速度的に進むことが予想される中、人口減少と地域経済縮小の克服などを基本的な考え方に据え、国は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

長和町においても、国勢調査における人口推移では、平成 12(2000)年に 7,807 人だった人口は、平成 17(2005)年には 7,304 人、平成 22(2010)年には 6,780 人と急速な人口減少が続いており、今後もその傾向が続くことが予想されています。

このような急激な人口減少は地域経済や住民生活に深刻な影響を及ぼし、これまで維持されてきた地域コミュニティの崩壊にもつながることが危惧されるなど、極めて深刻な事態です。

この事態に直面し、さらに今般作成される「長和町人口ビジョン」において浮き彫りになった課題や問題点を克服するため、関係各方面からの意見を結集した上で、「しごと」を創生し、「ひと」が元気、「まち」も元気で、将来にわたって輝き続けることができる「元気が出る町 長和町」を目指し、「長和町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

### 2 計画期間

平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 か年

### 3 地方版総合戦略の位置づけ

まち・ひと・しごと創生法(平成 26 年法律第 136 号)第 10 条第 1 項に規定する「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」としての位置付けであり、「まち・ひと・しごと創生」について長和町の実情に応じた施策をとりまとめたものです。

### 4 長和町長期総合計画との関係

「第 1 次長和町長期総合計画」(平成 19 年度から平成 28 年度)は長和町の総合的な振興・発展を目的とした計画です。一方、「長和町まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、「第 1 次長和町長期総合計画」を踏まえつつ、国において策定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に定められた「まち・ひと・しごとの創生」分野における町の取り組みを人口減少に対応した特に必要な施策として明らかにしたものです。

また、現在の「第 1 次長和町長期総合計画」の期間は、平成 28 年度までとなっていることから、平成 29 年度からの「第 2 次長和町長期総合計画」においては、「長和町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえて作成することとします。(次期計画における取り組みを先行して実施するということになります)

### 5 国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえた施策の推進

国の総合戦略に盛り込まれた「政策 5 原則」(自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視)の趣

旨を踏まえ、効果的に施策を展開していきます。

## 第 2 章 基本目標

国の総合戦略に盛り込まれた 4 つの基本目標（「地方における安定した雇用を創出する」、「地方への新しいひとの流れをつくる」、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」）を実現するため、それぞれの分野において次の 4 つの事項を基本目標として設定します。

### 1 “地域資源”を活かした地域産業の振興で働いてみたくなる“長和町をつくる”

長和町は、これまでも豊かな自然環境や観光資源といった立地条件や特性を活かしながら、自然と調和した継続的な発展を目指す産業づくりを育成してきました。「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にあたり、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立していくため、長和町にしかない「キラリと耀く強み」を再点検し、それを最大限に活かすことで、雇用の創出や高い雇用の質、起業がかなう環境づくりを目指した政策を実施します。

### 2 “地域資源”を活かした観光・交流文化の構築でひとの流れを呼び込む“長和町をつくる”

長和町は、町外への転出者が町内への転入者を上回る状態が長期間続いており、社会的な人口減少の克服が大きな課題です。

旧石器時代には黒耀石の原産地としてたくさんの人々が集まり、江戸時代には中山道の重要な宿場として繁栄した長和町。今も豊かな自然と観光資源に恵まれ大勢の観光客が訪れます。今後ますます「ひと」と「ひと」が活発に行き交うことを目指し、「キラリと耀く地域資源」を活かした観光・交流の構築で交流人口の増大を図ります。

そして、太古の昔から「ひと」と「ひと」とが行き交った文化に培われた資源を活かし、長和町への移住者を積極的に呼び込む施策を実施し、「まち・ひと・しごと」の好循環の確立を目指します。

### 3 “地域資源”を活かし、結婚・妊娠・出産・育児・子育てを切れ目なく支援する環境を整え、子育てしたくなる“長和町をつくる”

長和町は、長期間にわたり出生数が減少傾向にあり、加えて、近年は核家族化、晩婚化や、それに伴う晩産化など若い世代を取り巻く環境も変化しています。このような中、若い世代の希望をかなえるため、長和町において安心して子どもを産み育てられるよう、地域資源を活用しながら、結婚から妊娠・出産・子育ての各段階において

きめ細かな支援を行う体制を構築し、「切れ目のない支援」を行うことで、「まち・ひと・しごと」の好循環の確立を目指します。

#### 4 “地域資源”を活かした安全・安心な環境の確保で、暮らし続けたいくなる“長和町をつくる”

長和町は、自然の恵みを活かし、自然と伝統文化を受け継ぎ、他にはない人間味豊かな耀きに満ちた町づくりを目指しています。「まち・ひと・しごと創生」においては、「しごと」と「ひと」の好循環を支えるために、そこに住む人々が地域での生活に満足し、安全で安心して暮らせるような「まち」にしていくことが必要です。そのために、地域資源を踏まえ、時代に合った活気にあふれるまちづくりを進めるための生活基盤の整備を行います。

同時に、「住民自治基本条例」を制定し、まちづくりの主役である住民の皆さまとの「協働のまちづくり」を推進していきます。

第 3 章 基本目標ごとの数値目標、基本的方向及び具体的な施策

□ 施策体系

<b>長和町の将来展望</b>	<b>基本目標 1 “地域資源”を活かした地域産業の振興で働いてみたいとなる“長和町をつくる”</b>	
	<b>具体的な施策</b>	(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)
	<b>基本目標 2 “地域資源”を活かした観光・交流文化の構築でひとの流れを呼び込む“長和町をつくる”</b>	
	<b>具体的な施策</b>	(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)
	<b>基本目標 3 “地域資源”を活かし、結婚・妊娠・出産・育児・子育てを切れ目なく支援する環境を整え、子育てしたくなる“長和町をつくる”</b>	
	<b>具体的な施策</b>	(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)
	<b>基本目標 4 “地域資源”を活かした安全・安心な環境の確保で、暮らし続けたいとなる“長和町をつくる”</b>	
	<b>具体的な施策</b>	(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

## 1 “地域資源”を活かした地域産業の振興で働いてみたくなる“長和町をつくる”

### (1) 数値目標

(例) 特産品の開発による雇用創出 5年間で ○○人増加 等

### (2) 基本的方向

- 地域資源を活かした特産品の開発や既存資源の掘り起こしを大学等とも連携して行います。また、地場産業の振興や6次産業化を推進し、雇用の創出と拡大を図ります。
- 観光資源などの地域資源を活用した雇用の創出を図ります。
- 企業誘致による雇用創出を図ります。
- 雇用創出に関する企業への支援策を検討し、体制の構築を推進します。
- 長和町振興公社の安定した経営体制構築により、雇用の安定を図ります。
- 農林漁業を支える人材を育成し、産業の振興を推進します。
- 商工業者の支援を通じ、経営と雇用の安定化を図ります。
- 新卒、第二新卒の就職支援体制の強化を推進します。
- 障がい者の就労支援を通じ、障がい者の雇用拡大を図ります。
- ICT(情報通信技術)の利活用を検討し、雇用拡大を図ります。
- 起業支援の体制強化を推進します。

### (3) 具体的な施策

[それぞれの基本目標に対する具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)を設定]

(ア).....

①.....

重要業績評価指標(KPI) : .....について ○○件

(具体的な施策)

- 
- 

## 2 “地域資源”を活かした観光・交流文化の構築でひとの流れを呼び込む“長和町をつくる”

### (1) 数値目標

(例) 長和町の観光客数 5年間で ○○人増加 等

### (2) 基本的方向

- 長和町の豊かな自然環境や伝統文化などの「長和町の魅力」を発信し、地域資源を活用した観光振興により、国内外観光客の誘客を積極的に行います。また、観光客受入体制、情報発信体制、情報基盤の充実を図ります。
- 既存開発地、既存施設などの観光資源の活性化を目指します。

- 大学等との連携により、地域資源を活用した観光振興策、独自性のある交流基盤の構築を推進します。
- 他自治体との広域連携による観光振興を実施し、広域的な人の流れをつくり出すことを目指します。
- 交流人口増に寄与する民間団体等への支援策の構築を推進します。
- 地域資源を活かした国際交流の基盤整備を推進します。
- 移住者の受入体制を整備し、移住者の呼び込みを積極的に行います。
- 町内に存在する空き家情報を収集整理し、その利活用について検討し、整備を行います。また、県等とも連携し、広域的に空き家問題に取り組みます。（「お試し移住」の推進）
- 若い世代が安心して長和町に住めるよう、住宅や宅地の支援体制の構築を推進します。
- 豊かな自然資源などを活かし、現代人への癒やしの場所の提供を目指します。
- 世界に羽ばたく人材の育成を目指します。

### (3) 具体的な施策

[それぞれの基本目標に対する具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI) を設定]

(ア) .....

① .....

重要業績評価指標 (KPI) : .....について ○○件

(具体的な施策)

- ・○○○○
- ・○○○○

## 3 “地域資源”を活かし、結婚・妊娠・出産・育児・子育てを切れ目なく支援する環境を整え、子育てしたくなる“長和町をつくる”

### (1) 数値目標

(例) 出生数 5年間で ○○人増加 等

### (2) 基本的方向

- 結婚したいという希望をかなえるため、結婚支援事業の充実を図ります。
- 相談窓口の充実、産前産後子育てサポーターの育成など、妊娠・出産・育児を切れ目なく支援する体制の充実を図ります。
- 地域ぐるみで子育て支援ができる体制を目指します。
- 子育て世代の経済的な負担の軽減策のほか、子育てに関する環境の充実を目指します。

(3) 具体的な施策

[それぞれの基本目標に対する具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI) を設定]

(ア) .....

① .....

重要業績評価指標 (KPI) : .....について ○○件

(具体的な施策)

・○○○○

・○○○○

4 “地域資源”を活かした安全・安心な環境の確保で、暮らし続けたいくなる“長和町をつくる”

(1) 数値目標

(例) ○○について 5年間で ○○人増加 等

(2) 基本的方向

- 住民自治基本条例の制定により、「協働のまちづくり」を目指します。
- 災害に強い町づくりを目指します。
- 事故や犯罪の少ない町づくりを目指します。
- 老朽化した橋梁や道路などを整備し、安全・安心な環境づくりを目指します。
- 子どもから大人までが安全に水に親しめる環境づくりを目指します。
- 公共施設の整備や役割・配置の再検討を実施し、時代に合った地域づくりを目指します。
- 地域の実情を勘案した「小さな拠点」の形成を検討、推進します。
- きめ細かい住民対応により、住みやすい町、住んでみたい町を目指します。
- 時代に対応した公共交通網の構築を推進します。
- 誰もが健康でいきいきと生活できる町づくり(健康長寿の町づくり)を目指します。
- 地域の医療体制・介護体制の充実を図ります。
- 美しい町並みや安心な暮らしを守るための空き家の有効活用策を除去等も含め検討し、体制の構築を推進します。
- 道の駅の整備活用について検討し、賑わいのある町づくりを目指します。
- 買い物の利便性向上を目指します。
- 時代に合った別荘地づくりを目指します。
- 税の優遇措置について検討します。

(3) 具体的な施策

[それぞれの基本目標に対する具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI) を設定]

(ア) .....

① .....



重要業績評価指標(KPI) : ……について ○○件

(具体的な施策)

・○○○○

・○○○○

## 第 4 章 総合戦略の推進体制

### 1 PDCA サイクルの導入

まち・ひと・しごと創生を実現し、総合戦略を効果的かつ着実に実施していくため、PDCA サイクル(※)により、事業の効果を検証する体制を構築します。

※PDCA サイクルとは… Plan-Do-Check-Action の略称で、Plan(計画)、Do(実施)、Check(評価)、Action(改善)の4つの視点をプロセスの中に取り込むことで、プロセスを不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法のこと。Plan-Doとして効果的な地方版総合戦略の策定・実施、Checkとして地方版総合戦略の成果の客観的な検証、Actionとして検証結果を踏まえた施策の見直しや地方版総合戦略の改訂を行うことが求められる。(『地方版総合戦略策定のための手引き』平成27年1月 内閣府地方創生推進室より)

### 2 必要に応じた総合戦略の改訂

上記のPDCA サイクルにより実施した施策や事業の効果を検証し、必要に応じ、総合戦略を見直していくこととします。